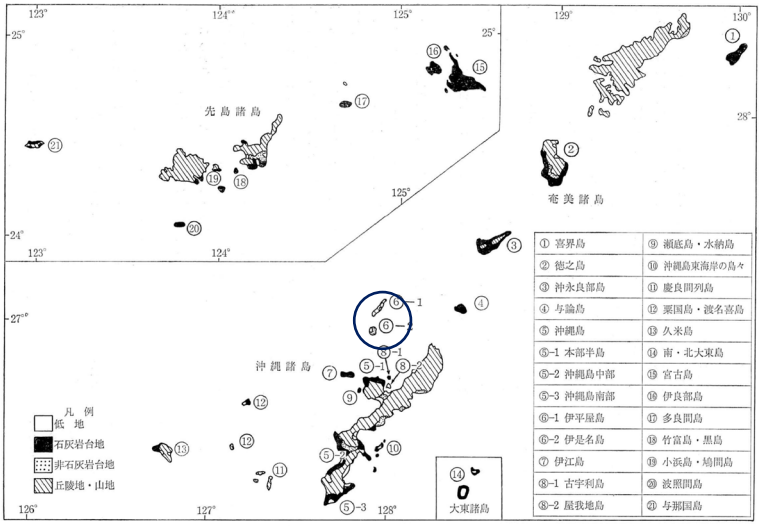
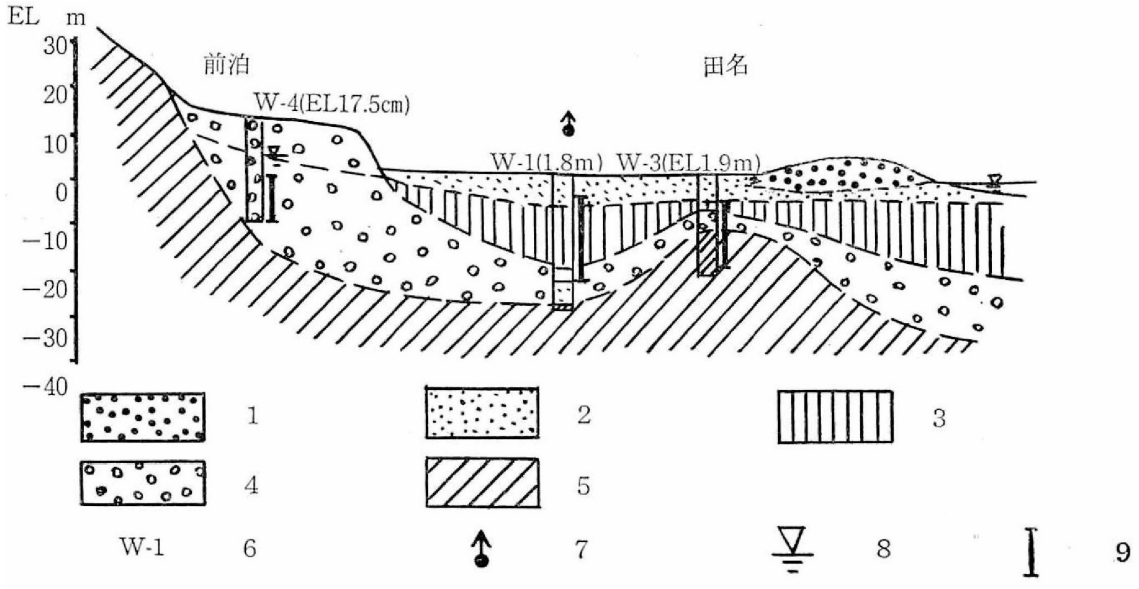
6.伊平屋島・伊是名島



地形・地質

伊平屋島・伊是名島ともに基盤は古生層の堆積岩類からなます。伊平屋島は低地は山地に挟まれた洪積層や沖積層による埋積谷に限定され，伊是名島は 100m 前後の山とそれを縁どる台地からなり，その山あいを埋めるように沖積低地が分布します。

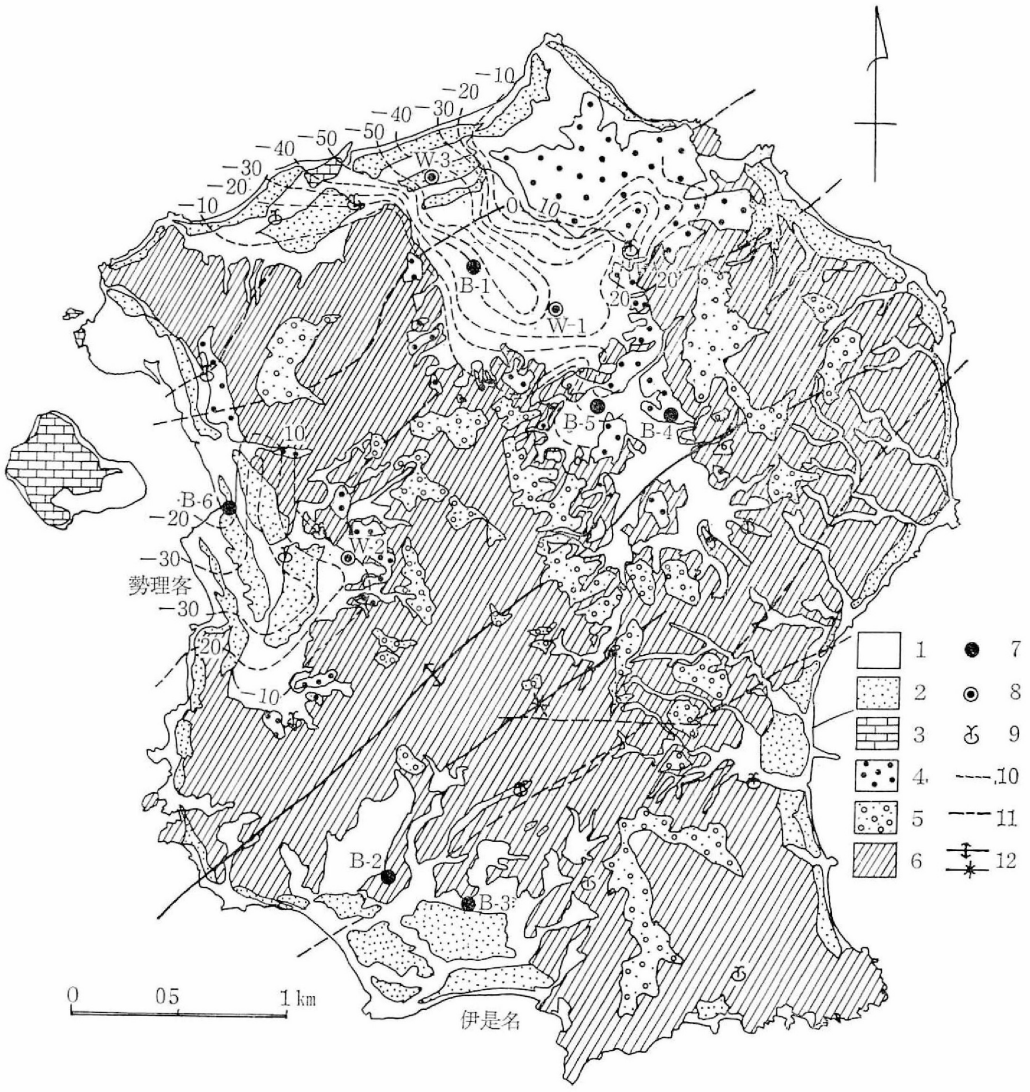


1.新期砂丘砂層　2.沖積層(上部砂層)　3.沖積層(下部粘土層)
4.洪積層(前泊層)　5.基盤岩類　6.試掘井戸
7.自噴井戸　8.自然水位　9.ストレーナー位置

伊平屋島の水文地質断面図

地下水

伊平屋島の帯水層は，更新世の段丘堆積物層・沖積砂層・崖錐で，古生層が不透水性基盤となっています。伊是名島の帯水層は，更新世の石灰質砂礫層および段丘堆積層(砂・礫)で，一部に沖積砂層や砂丘堆積物が利用されています。



1.沖積層(シルト、砂)　2.砂丘堆積物(砂)　3.琉球層群(石灰岩)　4.琉球層群(砂礫層)
5.洪積段丘堆積層(砂、礫)　6.基盤岩類(チャート、砂岩)　7.ボーリング　8.試掘井　9.湧泉
10.基盤等高線(m)　11.断層　12.褶曲軸

伊是名島の水文地質図

出典　日本の地下水（農業用地下水研究グループ,1986）（一部加筆）

「日本の地下水」では全国の地下水盆の概要が紹介されています。各地下水盆の概要を紹介している頁と関連する論文等を、下記の Web ページで閲覧できます。

https://jagh.jp/activities/groundwater_database/（日本地下水学会）